

カンサス州：小麦作柄と気象状況

2011年5月1日現在

概況 カンサス州の2011年5月1日に終わる1週間の気象は、平年より低目の気温となり全州にて降雨が見られた。特に、WC、SW及びSC地区の農家にとり有効な降雨であった。NW地区では最高気温は82~87度Fとなったが、最低気温が32~37度Fであり、平均気温は平年を3~5度F下回った。NW地区の1週間の降水量は0.65~1.65インチであった。西部3地区、中央3地区での最高気温は79~84度Fであったが、平均気温は平年を5~9度F下回った。WC及びSW地区の1週間の降水量は0.69~1.29インチであった。中央部の降水量は西部及び東部より少なく0.17~0.95インチであった。1週間の州平均農作業稼働日数は4.2日(前週:5.1日、昨年:4.2日)であった。Topsoil及びSubsoilの州平均の土壌水分は、前週より改善した。特に西部3地区にて“Very Short”の圃場が前週より減少した。2011年産冬小麦は全体の78%(昨年同期:85%、5年平均:87%)が節間成長に入った。16%の圃場にて出穂した。出穂は略昨年並みの進捗であった。SC及びSE地区の小麦の半分以上が出穂しており、低温と降雨はこれ等の作柄を多少落す結果となった。全州平均の冬小麦の作柄は多少前週より落ち、昨年の作柄より極めて悪い評価であった。病害は13%の圃場にてLight damageと報告された、1%がModerate damageであった。風害が全体の22%の圃場で発生していた。

2011年5月1日現在：土壌水分(*)

(%)		NW	WC	SW	NC	C	SC	NE	EC	SE	State	Week	Year
Topsoil	Very short	22	27	66	0	13	27	0	0	1	18	22	2
	Short	29	41	30	17	46	47	6	5	8	24	25	7
	Adequate	43	32	4	80	36	26	88	94	61	52	46	73
	Surplus	6	0	0	3	5	0	6	1	30	6	7	18
Subsoil	Very short	23	35	73	7	18	28	0	0	2	21	22	1
	Short	42	48	22	35	43	48	8	6	12	28	28	7
	Adequate	35	17	5	54	34	24	87	93	72	48	47	80
	Surplus	0	0	0	4	5	0	5	1	14	3	3	12

2011年5月1日現在：冬小麦の生育状況(*)

%	This week	Last week	Last year	5-Yr avg.
Jointed	78	62	85	87
Headed	16	6	15	16

2011年5月1日現在：冬小麦の作柄状況(*)

(%)	Very poor	Poor	Fair	Good	Excellent
This week	19	26	34	19	2
Last week	17	27	33	21	2
Last year	1	4	25	57	13

(*)Source: National Agricultural Statistic Service, Kansas Field Office. Week means last week, year means last year, 5-Yr means average of 2006,2007,2008,2009 & 2010 crop years.

以上

ご質問又はご意見は、OMIC USA Inc.小川正晃 ogawa.max@omicnet.comまでお願い致します。

© Copyright 2002-2009 OMIC USA Inc. All rights reserved.